



Source: CQG, Inc. © 2006 All rights reserved worldwide.

## 10日

トランプ米大統領が追加の新型コロナウイルス経済対策を実施する大統領令に署名したことで全般ドル買いが優勢となり、ドル円は一時106.20円まで上昇。もっとも、その後は米長期金利の低下などが重しとなって伸び悩んだ。

## 11日

7月米PPIが予想を上回る結果となり、米長期金利の上昇とともにドル円も買いが進んだ。「ロシア政府が新型コロナウイルスのワクチンを承認した」との報道が好感され、ダウ平均が大幅高となった影響もあり、一時106.68円まで上昇した。

## 12日

ドル円は予想を上回る7月米CPIを受けて、米長期金利の上昇とともに買いが先行。一時107.01円まで上昇した。107円台での滞空時間は短かったものの、その後も106円台後半で底堅く推移した。

## 13日

米新規失業保険申請件数が予想より強い結果となり、ドル円にも買いが入った。低調な米30年債入札やアップルの大型起債を受けて米長期金利が上昇幅を拡大するとドル買いが活発化し、一時107.05円と7月23日以来の高値を付けた。

## 14日

ドル円はドル安の流れに沿って売りが先行。7月米小売売上高が予想より弱い結果となったこともあり、米長期金利の低下とともに106.44円まで下押しした。

## 総括

先週のドル円は買いが先行。米インフレ指標や米雇用指標などが予想を上回る結果となったことを受けて上値を試す展開となり、13日には一時107.05円と7月23日以来の高値を更新した。もっとも、週末14日は米小売統計が予想より弱い内容となったため、106円台半ばまで押し戻された。

## 先週の注目された経済指標結果

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	予想値	結果
11日	21:30	火	USD	PPI	前月比	7月	-0.2%	0.3%	0.6%
12日	11:00	水	NZD	RBNZ政策金利	*	*	0.25%	0.25%	0.25%
12日	15:00	水	GBP	GDP速報値	前期比	4-6月期	-2.2%	-20.5%	-20.4%
12日	21:30	水	USD	CPI	前月比	7月	0.6%	0.3%	0.6%
13日	10:30	木	AUD	新規雇用者数	*	7月	21.08万人	4.00万人	11.47万人
14日	18:00	金	EUR	GDP改定値	前期比	4-6月期	-12.1%	-12.1%	-12.1%
14日	21:30	金	USD	小売売上高	前月比	7月	7.5%	1.9%	1.2%

一言コメント・・・米PPIやCPIなど米インフレ指標が予想を上回ったことで、米長期金利が上昇。米10年債利回りは6月以来の高水準を付ける場面がありました。米金利上昇を受けドルは買い戻しが優勢に。ドル円は107円台に乗せる場面がありました。

## 先週の注目された要人発言

10日09:21 トランプ米大統領「給与所得者税の減税は恒久的であってもよい」  
 10日22:29 ムニューシン米財務長官「交渉には妥協の余地がある」  
 11日07:36 トランプ米大統領「中間所得層に向けて、キャピタルゲイン税と所得税の減税を検討」  
 12日00:25 クドローNEC委員長「ホワイトハウスは景気刺激策についての交渉を望んでいる」「民主党は依然として過度な支出を求めている」  
 12日12:22 オアRBNZ総裁「リスクはまだダウンサイドに偏っている」「金融政策によってまだたくさんの事ができる」「積極的に利回りの低下に取り組みたい」「金利目標の可能性は排除しないが、現時点では選択肢にない」  
 12日21:42 ムニューシン米財務長官「キャピタルゲイン減税のためには法律の制定が必要」  
 13日00:23 ペロシ米下院議長(米民主党)「COVID-19支援策に関する交渉について我々はまだほど遠い場所にいる」  
 13日06:30 ムニューシン米財務長官「ペロシ米下院議長(米民主党)は経済対策について交渉しないだろう」  
 13日21:03 トランプ米大統領「私がドルを強くさせ、2期目にはさらにドルは強くなるだろう」  
 14日08:47 ロウRBA総裁「当面の間は現在の緩和策を継続することが最善の措置であると認識」「CPIや雇用目標に進展があるまでは利上げせず」「利上げの状況は恐らく3年は整わない」「マイナス金利は排除しないが、導入する可能性は非常に低い」「0.10%への利下げの可能性はある」「豪ドル安を望む」「豪ドルは過大評価されているとは言えない」  
 14日16:55 中国外務省報道官「米国との第1段階の貿易合意は履行している」

一言コメント・・・新型コロナウイルスの追加経済対策を巡り、トランプ大統領は「民主党が実現を遅らせている」と批判した一方で、「民主党が承認するのを待っている」とも述べており、政権・与党案に歩み寄るよう求めています。今後もこの協議の行方に注目が集まります。

## 今週の経済指標

日付	時刻	曜	通貨	指標名	比	月	前回値	改定値	予想値
18日	10:30	火	AUD	RBA議事要旨	*	*	*	*	*
18日	21:30	火	USD	住宅着工件数	年率換算	7月	118.6万件		124.0万件
19日	18:00	水	EUR	HICP改定値	前年比	7月	0.4%		0.4%
19日	27:00	水	USD	FOMC議事要旨	*	*	*	*	*
20日	20:30	木	EUR	ECB理事会議事要旨	*	*	*	*	*
20日	21:30	木	USD	フィリー指数	*	8月	24.1		21.0
21日	23:00	金	USD	中古住宅販売件数	年率換算	7月	472万件		540万件

今週の注目は・・・FOMC議事要旨

# 週刊マーケットアナリシス 会員専用版レポート

会員サイトログイン後のページで  
ご確認ください

- 今週のドル円相場見通し
- 今週のGI24コメンテーターの一言
  - 荻野金男
  - 和田仁志
- 今週の注目経済指標
- 今週のテクニカルポイント
- 先週のコメント
  - 今井雅人
  - よろずのつぶやき

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ

株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、（株）DZHフィナンシャルリサーチは一切の責任を負いません。